

代表質問(要旨)



田村 けい子 議員 民主党 明市選出 一括方式

治水対策の推進

議員 全国で水害が深刻化して...

少子化対策の強化

議員 少子化対策として、若い世代を対象とした未婚化・晩婚化対策...

知事 いばらき出合いサポートセンター

いばらき出合いサポートセンターに、スマートフォンなどから操作することができ、AIが相性の良い相手を紹介する機能を取り入れたマッチングシステム...



復旧した那珂川の堤防(那珂市下江戸地区)

特色ある教育の推進

議員 中高一貫教育校の方向性を含め、地域の中の学びを重視した特色ある教育をどのように推進していくのか。

教育長 中高一貫教育校では、ALTとの意見交換による高い英語力の育成や、企業との連携による地域課題の探究学習などに取り組んでいる。中高一貫教育校以外でも、ITに特化した高校などを設置し、大学などとの連携を通して、より専門的・実践的な教育を推進していく。また、地域との連携の一層の強化に向け、コミュニティ・スクールの導入も進めていく。

(ほかに、ウィズコロナの時代の県政の課題、SNSに起因する被害の防止策なども質問)

一般質問(要旨)

質問者

9月11日(金)

田口 伸一 (いばらき自民党)

岡田 拓也 (いばらき自民党)

江尻 加那 (日本共産党)

9月14日(月)

村田 康成 (いばらき自民党)

高安 博明 (県民フォーラム)

9月15日(火)

中村 修 (いばらき自民党)

八島 功男 (公明党)

大瀧 愛一郎 (いばらき自民党)

9月16日(水)

磯崎 達也 (いばらき自民党)

石井 邦一 (いばらき自民党)

議場での質問の様子は、こちらから録画映像でご覧になれます

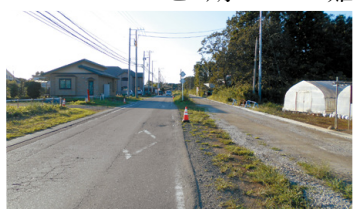


田口 伸一 議員 民主党 鹿嶋市選出 分割方式

道路行政の推進

議員 鹿行地域を南北に走る二本の重要な県道のうち、茨城鹿島線の鹿嶋市須賀地区における通学路の歩道整備と、銚田鹿嶋線の鹿嶋市区間における通学路の冠水対策について、進捗と見通しは。

土木部長 茨城鹿島線は、用地買収の完了した区間のうち約百八十メートルの区間について、今年度、拡幅工事に着手した。引き続き、残りの区間の工事や用地の取得に取り組む。銚田鹿嶋線は、排水路の整備を優先して進めていく。



整備が必要な茨城鹿島線の様子(鹿嶋市須賀地区)

PCR等の検査体制の戦略的強化

議員 今後、新型コロナウイルスと季節性インフルエンザの同時流行が懸念される。PCRなどの検査体制をどのように強化するのか。

保健福祉部長 インフルエンザの流行期を見据え、発熱患者が直接地域の身近な医療機関に電話相談の上、受診し、必要に応じて検査につなげられる体制を整備する。(ほかに、複合災害に備えた避難対策と避難所の支援、東京オリンピックの対応なども質問)



岡田 拓也 議員 いばらき自民党 高萩市・北茨城市選出 分割方式

自主防災組織と防災士の活用

議員 地域防災力を高めるため、防災リーダーとなる防災士のさらなる活躍が必要である。自然災害を想定した平時および緊急時の自主防災組織と防災士の活用についてどう考えるのか。

防災・危機管理部長 自主防災組織は緊急時に住民の安否確認などの対応が期待されるため、防災訓練の実施など活動の充実強化を促す。防災士にはいばらき防災大学の講師など活躍できる場を提供し、市町村にも活用を働き掛けていく。

学校のICT化

議員 学校のICT化に向け、タブレット端末の整備が今後進むことになるが、運用方法とその活用についてどう考えるのか。

教育長 ICT支援員やGIGAスクールサポーターの配置を進め、教員の不安や負担の解消に努める。県教育研修センターと連携し、継続的に教員研修を実施していく。(ほかに、アフターコロナを見据えた芸術文化振興、災害時の福祉支援活動の強化なども質問)



タブレット端末を活用した授業の様子

台風・豪雨被害をふまえた河川・ダム治水対策

議員 藤井川上流ダムにおける事前放流の運用、また国田地区へのコンクリート擁壁整備が示された。この対策で水害を防げるのか。

土木部長 ダムの洪水調節容量が約二割増加し、下流の洪水被害軽減に寄与する。コンクリート擁壁対策は堤防並みの安全性があり、河道掘削などと併せ、昨年規模の洪水時の越水を防ぐ計画である。

(ほかに、東海第二原発、新産業廃棄物最終処分場問題なども質問)



洪水調節を増強したダム治水

※1【樋管】…河川から取水や排水をするために、堤防を横断して設置される管。
※2【事前放流】…大雨が降りだす前に、ダムの水位を下げて、ダムに貯められる水の量を増やすこと。
※3【ダムの洪水調節容量】…洪水時に、ダムに水を貯められる容量。